

## バグダッド 日誌 (3月23日)

### ○ WBCで涙？

日本では、WBCの試合を見て感動の涙を流している人も多いと思う。ここバグダッドでは、「Congratulation(おめでとう)！」と、道行く人から声をかけられる。中には、食事をしているところにまでわざわざやってきて、祝福してくれる人もいる。我々が試合をしたわけではないが、さすがに気分が良い。「Thank You!」と笑顔で返しながらも、心の奥では納得のいかない自分がいた。何故なら、日本コンテナにあるテレビでは、試合を見ることができないのだ。また、連日連夜、定期的にあるニュースにもWBCの話題ばかりなのだが、肝心の試合の場面や、選手の喜ぶ場面、シャンパンファイトの場面など、日本では試合を見て、感動して、ニュースを見て、また感動して、余韻に浸って、また感動して、翌日新聞を見て、また感動して…というプロセスを踏むはずなのだが、その場面になると、「放送権の都合で映像をお見せできません。」のテロップとともに、腹が立つほどの青空と草原の画面と、その場面の音声だけが流れてくる。トリノオリンピックの時も同様で、時には親切に写真を出してくれる時もあるが、それで満足できるはずもなく、フラストレーションがたまるばかりだ。感動も半分以上になっしまっている。特にスポーツ観戦の好きな私は、ニュースを見ながら、その放送権の都合の映像に悔し涙を流しているのである。試合が見たい。動く場面が見たい。日本のテレビ局の絶叫したアナウンスが聞きたい…。しかしながら、そんな中でも、ニュースで流れる日本人達の興奮や感動を見ると、その人達と同じ気持ちになり、私まで同じ日本の地にいるような気がする。その人達の感動がこちらにまで伝わってきて、本当に嬉しい。それを見ると、肝心の場面が見られないという嫌な気分も一掃してしまう。また、この話題があるおかげで、話の導入がスムーズになり、難しい仕事も容易になることも想像できる。王JAPANの世界一に野崎JAPANも世界一でありたいと思うバグダッドでの一日であった。我々に感動をくれた選手の皆さん。ありがとうございます。本当にありがとうございます。

## バスラLO日々業務報告(3月23日1900)

区 分	内 容
1 警戒態勢	バスラ空港 (警戒態勢) :
2 特記事項	(1) MND(SE) 管内の状況 (3月23日0500現在) (別紙参照) (2) パトロール件数 (3月22日) : MNF単独 / ISFと合同 [MND (SE) SECURITY REPORT] ムサンナ : 6 / 7 ディッカー : 36 / 6 メイサン : 12 / 11 バスラ : 62 / 9
3 本日の業務	(1) 情報要求対応 SSR (ISFの戦力化の状況)、MND(SE) の将来計画、IED及びIDF関連情報、デモ関連情報等 (2) 定例情報収集 : (3) 定例会議への出席 : 司令部朝・夕会議、J2・J3・J9配属統一会議 (4) 副師団長サマワ訪問 (5) 外務省出張関連調整
4 明日の予定	(1) 情報要求対応、定例情報収集 (2) 定例会議、指揮官会議参加 (3) 空路輸送調整
5 その他(備考)	* R&R